硯海

YEG
members of
Young Entrepreneurs Group

No. 107
令和8年10月発行



INDEX

令和8年度会長挨拶／令和8年度定時総会･4月例会 …… 2
第41回しものせき海峡まつり･源平まつり …… 3、4
例会レポート …… 4、5
行事活動レポート …… 6
日本商工会議所青年部事業／山口県商工会議所青年部連合会事業 …… 7
令和8年度前期新入会員 …… 8

発　行
下関商工会議所青年部
〒750-8513 下関市南部町21-19
TEL083-222-3333
《E-mail》yeg@shimonoseki.cci.or.jp

▲ウェブサイト

令和８年度会長挨拶



令和8年度
下関商工会議所青年部
第47代会長　藤村　真琴

【会長挨拶】
半年を振り返って

令和8年度がスタートし、早いもので半年を迎えました。4月の定時総会で第47代会長として新たな一歩を踏み出して以来、本年度のスローガン「Yes! Enjoy!Go!～明るく・楽しく・元気よく・YEG～」のもと、会員の皆様とともに様々な活動を重ねてまいりました。

なかでも「しものせき海峡まつり」は、平成28年度以来となる雨に見舞われましたが、シーモールを会場に開催することができました。ふく鍋や瓦そば、ちびっこブース、そして初の試みである「こども武者行列」に挑戦できたことは、会員にとっても大変貴重な経験となりました。私自身、セントラルコートの2階から4階まで埋め尽くす多くのお客様を前にご挨拶させていただいた光景は、一生忘れることのできない宝物です。この経験と想いを、次年度以降の歴史と伝統へつなぐことができたことを大変嬉しく思います。

また、「ツール・ド・しものせき2026」では、下関ならではのブルーライン・グリーンラインの素晴らしい景色を多くの皆様に楽しんでいただきました。関門海峡花火大会のボランティアや馬関まつりの平家踊総踊り大会など、地域事業にも積極的に参加してまいりました。県連をはじめ、女性会、OB会の諸先輩方との交流からも多くの学びとご縁をいただいております。



振り返れば、この半年はまさに「Yes!Enjoy!Go!」を体現する半年でした。残り半年も、仲間とともに明るく、楽しく、元気よく、一歩ずつ未来へ向かって挑戦してまいります。今後とも、下関商工会議所青年部の活動に変わらぬご理解とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

令和８年度定時総会・4月例会　令和8年4月8日㈬

【定時総会】

令和8年度定時総会が、下関グランドホテルにて開催されました。秋森会長の挨拶では、令和7年度の1年間を振り返り、会員への感謝の思いを述べられました。会員表彰式では、最優秀会員賞に前田康友会員、優秀会員賞に和泉篤史会員・横地聡会員、最優秀新人賞に中西洋一会員、優秀新人賞に長田一樹会員・中原友幸会員が選ばれ、会員から称賛を集めました。会長賞では、45周年企画委員会、会員交流委員会、地域活性化委員会が受賞しました。

総会最後に、令和7年度秋森会長より、令和8年度藤村会長へ「会長バッジ」が贈呈され、令和8年度定時総会が無事閉会されました。









【4月例会】

4月例会は、藤村会長の挨拶から始まりました。続いて、本年度のスローガンを公表し、それに伴い新体制でのスタートを切る運びとなりました。その後、卒会者の紹介が行われました。藤村会長は卒会者に対し感謝状と記念品の贈呈を執り行いました。最後に、令和8年度前期新入会員が紹介され、藤村会長よりYEGバッジの贈呈がありました。

【懇親会】

女性会・OB会・各団体の皆様をご招待して定時総会懇親会が開催されました。

開会に際して、下関市長　前田晋太郎様、済州商工会議所青年部会会長イ・ゼソン様よりご挨拶を賜りました。歓談の途中には、済州商工会議所青年部会より記念品が贈呈され、さらに交流、結束を深めることができました。下関YEG、済州商工会議所青年部会新旧会長で記念撮影が行われ、和やかで明るい雰囲気の中、盛会のうちに懇親会は閉会されました。



第41回しものせき海峡まつり・源平まつり　令和8年5月3日㊐

今回はあいにくの天候のため、シーモール下関にて武者行列・上臈道中、ふく鍋や瓦そばの提供、ちびっこブースを実施しました。

メインステージ

メインステージでは、武者行列・上臈道中・田中みかん氏のステージ・源平餅配りなど、今年度のメインとなる催しを中心に開催いたしました。

今年からの催し物として、こども武者行列を開催いたしました。これは4月25日（土）、26日（日）の両日で開催したワークショップにおいて、約50組のご家族にオリジナルダンボール甲冑を作成し、甲冑を着た武者とともにパレードと勝鬨を行う企画です。晴天であれば海上パレードにもご参加いただく予定でしたが、雨天のため武者行列だけの参加となりました。







ふく鍋

シーモール1階出入口前では、しものせき海峡まつりの看板企画のふく鍋が振る舞われました。会員研修委員会が中心となりボランティアの皆様と協力して調理・配膳を行い、たくさんの方々に喜んでいただきました。午後2時には用意していた材料が底をつくほどの盛況ぶりでした。

また、YEGブースで販売を予定していた瓦そばについても、ふく鍋とあわせて提供を行い、こちらも多くの方々にお配りしました。



ちびっこブース

ちびっこブースの目玉である「ちょるるのふわふわドーム」では子どもたちの元気な声が響き渡り笑顔が絶えない、活気あふれるエリアとなりました。

また、空きテナントを利用させていただいて「縁日ブース」を開催いたしました。

縁日ブースでは「ヨーヨーすくい・コップ玉入れ・型抜き」の三種目が催され、挑戦する子どもたちの熱気で包まれました。ちびっこブースは終日子どもたちの笑顔で満たされる空間となりました。







姉妹都市広場

姉妹都市広場では、瓦そばの調理とスタンプラリーを実施しました。

現役メンバー・OBによって心を込めて作られた瓦そばは、シーモール会場へ運ばれ、ご来場いただいた方々へ無料配布されました。

また、スタンプラリーでは赤間神宮、亀山八幡宮、姉妹都市広場の各スポットに加え、今年は新たに門司港エリアもスポットとして追加され、例年以上に広域での開催となりました。当日はあいにくの雨風の中ではありましたが、景品のぷくぷくシールを楽しみに、多くの皆さまにご参加いただきました。



源平まつり実行委員会コメント



第41回しものせき海峡まつり・源平まつりは、あいにくの雨天開催となり、一部イベントを中止せざるを得ないなど、大変残念な結果となりました。しかし、そのような状況の中でも、源平武者行列をはじめ実施可能な催しを開催し、皆様のご理解とご協力に支えられ、無事に終えることができました。ご尽力いただいた関係団体・ボランティアの皆様、ご協賛いただいた企業の皆様、そして雨の中ご来場くださった皆様に心より感謝申し上げます。本まつりが地域のにぎわい創出と郷土への愛着醸成の機会となり、伝統ある源平まつりが次世代へ受け継がれていく一助となれば幸いです。今後も皆様とともに、さらに魅力あるまつりを築いてまいります。

源平まつり実行委員長
川田 義仁



第41回源平まつりは10年ぶりの雨天開催となりましたが、直前の雨天時プログラムへの変更にも関わらず、皆さまの力強いご協力により、悔いなく盛大に実施することができました。可能な限りの催しを行い、初のこども武者行列も多くの笑顔に包まれました。さらに田中みかんさんのステージが大きな盛り上がりを生み、源平まつりの魅力を広く届ける機会となりました。雨の中で踏み出したこの一歩は、まさに歴史をつなぐ新たな一歩です。皆様のご支援に心より感謝申し上げます。

源平まつり副実行委員長
永宗 雄太



第41回「源平まつり」の開催にあたり、ご参加いただいた皆様、そして準備から当日までご尽力くださった関係者の皆様に心より感謝申し上げます。当日は雨天により内容が一部変更となりましたが皆様の柔軟な対応とご協力のおかげで無事に開催することができました。今年初実施の「こども武者行列」にも多くの子どもたちにご参加いただき、まつりに新たな彩りを添えていただきました。皆様の温かいご支援に心より御礼申し上げます。

地域活性化委員会副委員長
（武者行列統括）梅田 瑶士



今年のしものせき海峡まつり・源平まつりは、10年ぶりの雨天開催となりました。会場や催しの変更など、例年とは大きく異なる運営となりましたが、多くの皆様に楽しんでいただき、無事にまつりを終えることができました。このように開催できたのも、実行委員会だけでなく、まつりに関わったYEG会員一人ひとりの力があったからこそです。ご協力いただいた皆様、ご来場いただいた皆様、本当にありがとうございました。

地域活性化委員会副委員長
（メイン会場統括）石田　学



雨降って地固まる。10年ぶりの雨天仕様開催となりました。雨天プログラムに沿ってシーモールで催しを実施、ふく鍋と瓦そばも無料配布に切り替え、全て配ることができました。
シーモール内を練り歩く、豪華絢爛な上臈や源平武者の姿はまた違う見え方でとても思い出に残るものでした。この経験を経てさらに万全な体制が整ったと思います。ご協賛いただいた企業様、ボランティアスタッフの皆様をはじめ、ご協力いただいた皆様、誠にありがとうございました。

地域活性化委員会副委員長
（海上パレード・スタンプラリー・広報統括）畑　秀典

ワークショップ

子どもたちに武者行列へ参加してもらう試みとして、4月25日・26日の2日間、勤労福祉会館でダンボール甲冑制作ワークショップを開催しました。約50組の親子が参加し、源平紙芝居を通して地域の歴史を学んだ後、鎧と兜を制作。折り紙を貼ったり、好きな色を塗ったりしながら、個性あふれるオリジナル甲冑を完成させました。





例会レポート

5月例会 「前期新入会員3分間スピーチ」・第41回源平まつり打ち上げ
5月8日（金）【会員研修委員会・地域活性化委員会】

会員研修委員会による「前期新入会員3分間スピーチ」と、地域活性化委員会による「第41回しものせき海峡まつり源平まつり打ち上げ」の二部構成となりました。

前期新入会員による3分間スピーチでは、YEG活動の第一歩として、新入会員が一人ずつ壇上に立ち、持ち時間3分の中で自身の事業紹介やYEG活動への意気込みを語りました。

後半は、源平まつりに携わった関係者団体の皆様をお招きして、慰労を兼ねた打ち上げを開催し来賓の方々と親睦を深める有意義な時間となりました。







6月例会 つながるYEG交流例会～チームで深める会員の輪～
6月8日（月）【会員交流委員会】





6月例会をJ:COMアリーナにて開催しました。会員相互の親睦を深めるとともに、チームワークの向上を目的として実施されました。

参加者はチームに分かれ、ソフトバレーボールを通じて汗を流しながら交流を深めました。競技を通じて会員同士のコミュニケーションが促進され、普段の例会ではなかなか話す機会の少ない会員同士の交流も生まれました。

本例会で得たチームワークを今後の地域貢献活動にも活かし、地域経済の発展に寄与できるよう取り組んでまいります。

7月例会 理念でつながる人づくり経営
7月8日（水）【広報委員会】

下関商工会館にて7月公開例会「理念でつながる人づくり経営 ～人が「集まる」「育つ」「承継していく」企業～」を開催しました。

株式会社豆子郎 代表取締役社長 田原文栄様を講師にお迎えし、ご講演いただきました。講演には実践につながる多くの気づきやキーワードが盛り込まれ、参加者一人ひとりが今後の経営や職場づくりに活かせる学びを持ち帰ることができた、有意義な時間となりました。最後に藤村会長より謝辞を述べるとともに、感謝の気持ちを込めて花束を贈呈しました。






8月例会 女性会・OB会 懇親例会
8月7日（金）【会員交流委員会】






8月例会をシーモールパレスにて開催しました。毎年8月の例会は、参加者が浴衣姿で集うのが慣例となっており、今年も多くの会員が色とりどりの浴衣姿で会場を彩りました。

続く懇親会では、現役会員による趣向を凝らした音楽パフォーマンス大会とビンゴ大会が実施されました。女性会・OB会の皆様と現役会員の距離を縮める貴重な機会となりました。

会の締めくくりには、浴衣を纏った現役会員一同で記念写真を撮影し、盛況のうちに閉幕を迎えました。

9月例会 私たちはなぜ世界とつながるのか ～下関YEGの誇りと未来を考える～
9月8日（火）【国際広域委員会】

下関商工会館3階大ホールにて、9月例会を開催いたしました。国際交流によって得られる人脈や経験、学びの価値を再認識し、交流事業への主体的な参加と会員価値の向上につなげることを目的として、下関YEGのOBである濵﨑康一氏から国際交流について講演をいただき、その後、国際交流に関するパネルディスカッションを行ないました。

外国人労働者の増加、価値観の多様化が進む我が国において、文化や思考法の異なる外国人の方々と交流を持つ意義を学ぶことができました。






下関花いっぱい計画
6月7日（日）

下関景観協議会が企画する「花いっぱい計画」に、会員とその家族で参加しました。この活動は、唐戸から竹崎町の国道9号線沿いを「海峡花通り」と称し、市民が一体となって花を植えることで、美しい街づくりを目指すものです。

当日は、雑草を抜き、花壇を耕し、土を整え、花の苗を植えました。子どもたちも楽しそうにお手伝いをしてくれ、花がきれいに咲く日が今から楽しみです。YEGとしても、会員同士で楽しく活動できた有意義な時間となりました。




ツール・ド・しものせき2026
6月21日（日）

下関北運動公園にて、「ツール・ド・しものせき2026」が開催され、下関YEGメンバーがスタッフとして参加し、会場の設営やふく鍋の準備を行い、選手を迎えました。

開会式では前田市長や藤村実行委員長より挨拶が行われ、お二人のピストルの合図でスタートを切りました。

スタート直後に一時的な雨が見られたものの、その後は曇りとなり、競技をする上では快適なコンディションとなり、下関市の魅力を伝えることができる素晴らしいイベントとなりました。





浴衣着付け体験
7月19日（日）

西部公民館にて、下関YEGと女性会との親睦・交流を目的として企画された浴衣着付け体験に参加し、着付け講師による指導の下、浴衣の美しい着こなしや、帯の締め方を学びました。

着付け体験後、お祭りを開催していた厳島神社に場所を移し、女性会の皆様と懇親会を執り行い、にぎやかなお祭りの雰囲気の中で親睦を深めることができ、有意義な時間となりました。




済州商工会議所青年部会とのオンライン会議
8月5日（水）

令和8年度は9月に3日間済州を訪問する予定です。オンライン会議では、訪問スケジュールや現地での活動について協議を行いました。

今年度の訪問では、共同事業として寄付を行うキムチを製作するほか、下関商工会議所より、済州商工会議所へ親書贈呈などを行うことが決められました。今回も両地域の連携を示す機会となるよう準備を進めました。




2026関門海峡花火大会
8月13日（木）

下関YEGは「2026関門海峡花火大会」にボランティアとして参加しました。会場設営をはじめ、有料特設会場での入場受付や当日券販売、終了後の撤去、翌朝の清掃活動を行いました。今年は下関市と釜山広域市の姉妹都市締結50周年を記念した演出やドローンショーも行われ、約18,000発の花火が夜空を彩りました。長時間にわたる活動を通じ、地域行事を支える一員として、来場者の安全で快適な観覧に貢献する機会となりました。




第49回馬関まつり平家踊総踊り大会
8月23日（日）

「第49回馬関まつり平家踊総踊り大会」が開催され、下関YEGのメンバーとその家族が参加しました。

参加メンバーは、お揃いのYEG浴衣で参加。踊りが始まると会場は一気に熱気に包まれ、響き渡る太鼓や笛の音に合わせ、地元企業や団体、さらには飛び入り参加の一般客まで、数多くの踊り手たちが市街地を華やかに練り歩きました。




日本商工会議所青年部事業

中国ブロック商工会議所青年部連合会 会長会議
5月23日（土）

下関YEGからは藤村会長が会長会議へ出席し、中島会員・矢冨会員・山根会員が専門委員会へ参加しました。第1部では、日本YEG理念形成委員会より、新たに設けられたYEGの指針について説明が行われました。第2部は前半・後半でテーマを分けて開催され、前半は地方再考委員会主催のもと、中国経済産業局を招いてグループディスカッションを実施し、議論が交わされました。後半は「SNS活用」をテーマに講演が行われ、動画活用について学びました。今後の活動につながる有意義な会議・交流の場となりました。



第5回中国ブロック交流事業「因幡の白うさぎでつなぐ星取県ロゲイニング~TOTTORI CROSS 2026~」
8月8日（土）

下関YEGからは藤村会長ほか9名が参加し、普段交流のない中国5県のYEGメンバーとチームを組み、競技に挑みました。

ロゲイニングとは、観光地などに設定されたチェックポイントを巡り、獲得した得点を競う競技です。高得点を目指すチーム、観光を満喫するチームなど楽しみ方もさまざま、鳥取の魅力に触れながら行動を共にし、初対面同士でも交流が深まりました。

今回の事業は鳥取の魅力を楽しみながら、県の垣根を越えて新たなつながりを築く機会となりました。



山口県商工会議所青年部連合会事業

第37回県連親睦ソフトボール大会 萩大会
5月31日（日）

「第37回県連親睦ソフトボール大会 萩大会」が萩ウェルネスパーク・萩スポーツ広場にて開催されました。下関YEGからは、2チームが出場し、メンバーは他単会の選手と白熱した試合を繰り広げました。試合後には、ホームラン競争が行われ、矢冨会員・新田会員のペアが2位入賞を果たしました。ソフトボール大会を通じて親睦を深める、有意義な大会となりました。





山口県商工会議所青年部連合会 会員総会・第1回会長会議・会員アワー懇親会
4月11日（土）

山陽小野田市厚狭地区複合施設にて開催されました。本年度スローガンが掲げられ、共に学び挑戦し、地域の未来に貢献する決意が示されました。会員アワーでは、組織活性化と会員拡大をテーマにした講演およびパネルディスカッションが実施され、下関YEGの長田会員も登壇し参加しやすい環境づくりの重要性を発信しました。



山口県商工会議所青年部連合会 第40回会員大会 柳井大会
6月27日（土）

アクティブやないで開催されました。下関YEGからは藤村会長をはじめ、多くのメンバーが参加しました。今年度事業や県連運営に関する各種議案について協議・審議が行われました。記念講演では、恒松伴典氏を講師に迎え、講演が行われ、モチベーション向上や記憶の定着につながる育成手法について学びました。有意義な会となりました。



山口県商工会議所青年部連合会 第3回会長会議
8月29日（土）

光市で行われた第3回会長会議には藤村会長をはじめ12名が参加しました。前半は会長会議や専門委員会が開催され、今後の事業運営について議論が行われました。その後の講演では日本YEG理念形成委員会よりYEG WAYについて解説がありました。YEGの理念体系について理解を深め、我々がどのような理念を持つべきかを考える機会となりました。



山口県商工会議所青年部連合会 第27回親睦ゴルフ大会小野田大会
9月13日（日）

朝陽カントリークラブにて親睦ゴルフ大会が開催され、下関YEGからは24名が参加しました。大会はショットガン方式でスタートし、順調にプレーが進んでいましたが、午後からの雷雨により途中で中止となりました。

ハーフコンペでの表彰となりましたが、下関YEGからは7名が入賞することができました。また、団体戦では山口YEGが優勝しました。次回は下関YEGも団体戦で入賞できるよう、練習に励んでまいります。





令和8年度前期新入会員

❶業種・仕事内容　❷趣味　❸自己PR　❹YEG入会のきっかけ



今村 恵理
今村塗装

❶一般住宅、アパートなど建物の外壁、内壁、屋根、その他の塗装、防水工事
❷魚釣り、野球観戦、バドミントン
❸ポジティブな性格で、何事にもチャレンジすることが好きです。
❹同業者の勧めがあり、イベントごとが好きなので興味を持ち、いろんな活動に参加してたくさんの方達と交流していきたいなと思い入会を決めました。



上野 由佳
サンテレコム㈱

❶KDDIの携帯電話を中心とした通信サービスのご提案・販売を行う、auショップを運営する部署に所属しています。
❷韓国ドラマ鑑賞、旅行
❸人と話すことが好きで、明るく前向きな性格です。どんなことにもチャレンジする気持ちを大切にしています。
❹藤村さんと廣井さんにお声掛けいただいたことがきっかけで入会しました。YEGで多くの方と交流し、人とのつながりを広げていき、自分自身の成長につなげていけたらと思っています。



宇内 一希
下関グランドホテル㈱

❶ホテル業。客室・レストランでの接客や、宴会・婚礼の企画運営・調理などを担当します。
❷スポーツ・格闘技観戦、筋トレ、アニメ鑑賞、車いじり
❸前向きな挑戦心と細やかな気配りを大切に、笑顔あふれるコミュニケーションで皆様と温かい信頼関係を築いてまいります。
❹異業種の方々と交流を深め、下関の発展に貢献したいため。



岡本　大
㈱天野測量設計

❶公共事業を中心に、測量・設計・調査を行い社会基盤を支える仕事を行っています。
❷ゴルフ（スライス改善のコツをご存じの方、ぜひご教示ください!）
❸私は測量設計会社を経営し、誠実さと行動力を大切にしています。YEGで多くの仲間と交流し、学びを深めながら下関の発展に貢献していきたいと考えています。
❹先輩会員でもある友人たちとともに、地元の活性化に貢献したいとの思いから入会しました。



黒木菜々美
Lounge Piele

❶お酒の提供・接客・店舗運営・スタッフ管理
❷旅行・美容・愛犬・QOLを上げること
❸何事にも前向きに挑戦し、笑顔と気配りを大切にしながらコミュニケーションをとり信頼関係を築いていきたいです!
❹自分自身の交流や輪を広げたい、人の役に立ちたいと思っていました。そして、YEGに元々入会したい気持ちがあり、OBの方に声を掛けて頂いたことがきっかけです!色んな方と素敵な信頼関係を作っていきたいと思っております。



中村 好美
若松大介税理士事務所

❶各種申告書・届出書の作成、税務相談及びコンサルティング業、相続手続き各種
❷ゴルフ（真夏・真冬以外）、お酒、ゲーム
❸地域貢献や会務など、社業では経験出来ない活動が経験できることが楽しみです。皆様から多くを学ばせていただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。
❹下関を盛り上げていこうというYEGの皆様の活動を実際に目にし、自分自身も下関に貢献したいという気持ちから入会いたしました。

新入会員募集

YEG　下関商工会議所青年部（下関YEG）

入会資格
- 下関商工会議所会員（※）で満44歳以下の青年経営者及び後継者並びに商工業従事者の方。
- 研修期間（6ヶ月）終了後1年以上在籍可能な方。

※下関商工会議所と同時入会でも可能です。

入会申し込み期日

前期 4月入会 **2月末**　　後期 10月入会 **8月末**

会　費

	年会費	入会金	入会時合計
4月入会	50,000円	10,000円（初回のみ）	60,000円
10月入会	25,000円		35,000円

お問い合わせ

▲Facebook　▲Instagram　▲Webサイト　▲入会問い合わせ

下関商工会議所青年部　〒750-8513 下関市南部町21-19
TEL083-222-3333　受付時間 8:30~17:15（土日祝を除く）